

メサペイン錠 5m g メサペイン錠 10m g

【この薬は？】

販売名	メサペイン錠 5mg METHAPAIN Tablets 5mg	メサペイン錠 10mg METHAPAIN Tablets 10mg
一般名	メサドン塩酸塩 Methadone Hydrochloride	
含有量 (1 錠中)	メサドン塩酸塩 5mg	メサドン塩酸塩 10mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、がん疼痛治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、痛みを伝える神経組織や痛みの中枢に働きかけ、痛みをやわらげます。
- ・この薬は次の目的で処方されます。

**他の強オピオイド鎮痛剤^{注)}で治療困難な下記疾患における鎮痛
中等度から高度の疼痛を伴う各種癌**

注) オピオイド鎮痛剤：医療用麻薬（モルヒネなど）

- ・この薬は、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○QT延長（めまい、動悸（どうき）、気を失う）や心室頻拍（めまい、動悸（どうき）、胸の不快感、気を失う）や呼吸抑制などがあらわれ、死亡に至る例も報告されています。これらの症状があらわれた場合は、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使い方は？】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】、副作用は？に書かれていることに特に注意してください。

○QT延長（心電図の波形の異常）があらわれることがあるので、この薬の使用開始前に心電図検査および血液検査がおこなわれます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・重篤な呼吸抑制のある人、重篤な慢性閉塞性肺疾患の人
- ・気管支喘息の発作をおこしている人
- ・麻痺性イレウスの人
- ・急性アルコール中毒の人
- ・過去にメサペイン錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・出血性大腸炎の人
- ・飲酒量低減薬（セリンクロ錠）を使用中または使用中中止後1週間以内の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・細菌性下痢のある人
- ・心機能に障害のある人または低血圧のある人
- ・QT延長のある人
- ・QT延長を起こしやすい人（過去にQT延長になったことがある人、低カリウム血症のある人、低マグネシウム血症のある人、低カルシウム血症のある人、心臓に障害（不整脈や虚血性心疾患など）のある人、QT延長を起こすことが知られている薬を使用している人）
- ・呼吸機能に障害のある人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・ショック状態の人
- ・代謝性アシドーシスのある人
- ・てんかんなどのけいれん性疾患のある人または過去にてんかんなどのけいれん性疾患になったことがある人
- ・甲状腺機能低下症（粘液水腫など）のある人、副腎皮質機能低下症（アジソン病など）のある人または衰弱している人
- ・過去に薬物依存のあった人
- ・前立腺肥大による排尿障害のある人、尿道狭窄（きょうさく）のある人、尿路手術をした人
- ・器質的幽門狭窄（きょうさく）のある人、重篤な炎症性腸疾患のある人または最近消化管手術をした人
- ・胆のうに障害のある人、胆石症の人またはすい炎の人
- ・腎臓に障害がある人
- ・肝臓に障害がある人
- ・妊娠または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬[ナルメフェン塩酸塩水和物（セリンクロ錠）]や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	メサペイン錠 5mg	メサペイン錠 10mg
一回量	メサドン塩酸塩として 5mg～15mg	
飲む回数	1日3回	

症状や状態により適宜増減されます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回分とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

呼吸抑制、意識不明、けいれん、錯乱、血圧低下、重篤な脱力感、重篤なめまい、嗜眠（刺激がないと眠ってしまう）、心拍数の減少、QT延長、心室頻拍、神経過敏、不安、縮瞳（瞳孔が小さくなる）、皮膚冷感、無呼吸、循環虚脱（冷汗が出る、顔面蒼白（そうはく）、脱力感、ふらつき、立ちくらみ、意識の消失、めまい）などがあらわれることがあります。このような症状があらわれた場合は使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用するにあたって患者さんや家族の方は副作用、使用方法などを十分理解できるまで説明を受けてください。
- ・不整脈（めまい、動悸（どうき）、脈が遅くなる、気を失う、脈がとぶ）、通常とは異なる強い眠気があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・高用量の強オピオイド鎮痛剤から切り替える人や、呼吸抑制（呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる）をおこしやすい人などでは、入院するなど医師の十分な管理のもとで使用されます。また、重篤な呼吸抑制があらわれることがあります。息苦しい、息切れなどの症状があらわれた場合には使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。
- ・QT延長があらわれることがあるので、この薬の使用中は定期的に心電図検査および血液検査がおこなわれます。
- ・この薬は、便秘、嘔気（吐き気）・嘔吐（おうと）などの症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合は医師に連絡してください。
- ・眠くなったりめまいがおこったりすることがあるので、自動車の運転などの危

陰を伴う機械の操作はしないでください。

- ・アルコールを含む飲食物はこの薬の作用を強めることがありますので、控えてください。
- ・セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート）含有食品はこの薬の血中濃度を低下させるとの報告がありますので、控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック	冷や汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
呼吸停止 こきゅうていし	呼吸が止まる
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
心停止 しんていし	気を失う
心室細動 しんしつさいどう	気を失う
心室頻拍(Torsade de pointes を含む) しんしつひんぱく(トルサード ポワントをふくむ)	めまい、動悸（どうき）、胸の不快感、気を失う
心不全 しんふぜん	息苦しい、息切れ、疲れやすい、むくみ、体重の増加
期外収縮 きがいしゅうしゅく	脈がとぶ、脈が乱れる、胸の違和感

重大な副作用	主な自覚症状
QT延長 きゅーていーえんちよう	めまい、動悸（どうき）、気を失う
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
せん妄 せんもう	軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想
肺水腫 はいすいしゅ	息苦しい、息をするときゼーゼー鳴る、咳、痰、呼吸がはやくなる、脈が速くなる、横になるより座っている時に呼吸が楽になる
無気肺 むきはい	唇が青紫色になる、手足の指先が青紫色になる、息苦しい
気管支痙攣 きかんしけいれん	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ
喉頭浮腫 こうとうふしゅ	声が出にくい、喉がつまる感じ、息苦しい、息をするときヒューヒューと音がする
腸閉塞 ちようへいそく	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐（おうと）、お腹が張る、腹痛
麻痺性イレウス まひせいイレウス	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐（おうと）、お腹が張る
中毒性巨大結腸 ちゅうどくせいきょだいけ つちよう	発熱、お腹が張る、激しい腹痛、下痢、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色）
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	冷汗が出る、ふらつき、発汗、疲れやすい、むくみ、体重の増加、発熱、体がだるい、力が入らない
頭部	めまい、意識の消失、ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、幻覚、不眠、気を失う、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想
顔面	顔面蒼白（そうはく）
口や喉	喉のかゆみ、咳、痰、唇が青紫色になる、声が出にくい、喉がつまる感じ、息をするときヒューヒューと音がする、吐き気、嘔吐（おうと）

部位	自覚症状
胸部	動悸（どうき）、息苦しい、呼吸が止まる、呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、胸の不快感、息切れ、胸の違和感、息をするときゼーゼー鳴る、呼吸がはやくなる、横になるより座っているときに呼吸が楽になる、息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ
腹部	お腹が張る、腹痛、激しい腹痛、食欲不振
手・足	手足が冷たくなる、手足のふるえ、脈がとぶ、脈が乱れる、脈が速くなる、手足の指先が青紫色になる
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹
便	便やおならが出にくい、下痢、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色）

【この薬の形は？】

販売名	メサペイン錠 5mg			メサペイン錠 10mg		
PTP シート						
形状	表面	裏面	側面	表面	裏面	側面
						
長径	9.1mm			11.4mm		
短径	4.8mm			6.1mm		
厚さ	3.0mm			4.1mm		
重さ	0.125g			0.250g		
色	白色					
識別コード	M-5755			M-5771		

【この薬に含まれているのは？】

販売名	メサペイン錠 5mg	メサペイン錠 10mg
有効成分	メサドン塩酸塩	
添加物	乳糖水和物、ステアリン酸マグネシウム、結晶セルロース、含水二酸化ケイ素	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・この薬を他人に渡すことは、法律で禁じられています。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売元：帝國製薬株式会社

販売元：テルモ株式会社 (<https://www.terumo.co.jp/>)

テルモ・コールセンター

電話：0120-12-8195

受付時間：9時～17時45分

（土・日・祝日・会社休業日を除く）